

リレーセンターみなみ説明会 会議要旨

開催日時：2013年4月11日(木) 19時00分～20時40分

開催場所：南市民センター

参加者：34名

対象エリア（参加人数）

原町内会（14）町谷町内会（8）金森第8団地自治会（2）すずかけ自治会（1）
ガーデンセンシア自治会（3）藤和南町田ハイタウン管理組合（2）その他（4）

《次第》

1. 新たな「ごみの資源化施設」について
2. 建設予定地の選定について
* 「リレーセンターみなみ」（鶴間467番地の5）検討概要の説明
3. 質疑応答 19：38～

〈配布資料〉

資料1：新たな「ごみの資源化施設」の建設地周辺にお住まいの皆さんと話し合いを進めます。

資料2：ごみ資源化施設建設 NEWS（vol.4）

資料3：ごみ資源化施設建設 NEWS（vol.5）

質疑応答

（市民）

分別回収となるプラスチックとは、どの範囲のことか？ペットボトルも含めて、プラスチックとして分別するのか？

（町田市）

現在燃やすごみに入れているプラスチックを、プラスチックごみとして分別します。ペットボトルの出し方は変わりません。なお、ペットボトルの資源化施設は、相原と上小山田に作る予定です。

（市民）

現在の施設ができたときには、きちんとした説明がなかったことから不信感でいっぱいである。特に、「ゴキブリが飛んでくることはない」と説明されていたのに、夏になると飛んでくる現状である。

また、収集車が通ると、直下型地震のように揺れる、ひどい振動がある。

町田市の道路管理の部署に道路の歪みや振動について連絡したが、都道だからと対応しない。このような状況なので、新しい施設ができることで、に以上の何かが出てくるのではないかと心配している。

(町田市)

振動については、その実態をこれから確認し対応策を検討していきます。また今後は、計画に関するお知らせから工事の段階ごとに皆様にお知らせしていきます。

(市民)

南地区はおとなしいから、これらのような施設をもっていきやすいと聞かされている。そんなことで、動かされる行政はおかしいではないか。

(町田市)

そのような理由で決めておりません。検討会での議論の中で客観的に選んだ結果です。最初からここに作ると決めていたものではありません。

(市民)

プラスチック圧縮施設ができると、収集車両の台数は、どれくらい増えるのか？

(町田市)

プラスチックの収集車の台数は増えるが、逆に燃やせるごみの収集車の台数は減るので、全体としては極端に増えるものではないと思われれます。

具体的な数字は、これから収集体制の検討を行って算出していく予定です。決まった段階で皆さんにもお知らせしていきたいと考えています。

(市民)

ごみを減らすということはありがたいことです。市民の側も、きれいに洗って出すようにしていかなければならないと思います。

しかし施設は作った後の維持管理が重要な問題となるので既にこれらの施設がある横浜市などを研究対象にしてほしい。

(町田市)

横浜市など先行している市を研究対象にするのはもちろんのこと、周囲の状況を見て、やるべきことがあれば、町田市独自の取り組みをするなど、しっかりとやっていきたいと考えています。

(市民)

プラスチックの処理方法について、再度説明してほしい。また、収集するエリアは、今よりも広がるのか？音は、今までとおなじぐらいなのか？

(町田市)

当施設で行う処理は、圧縮のみです。

- ① 収集してきた袋から、中身を出します。
- ② ベルトコンベヤー上で人の手により、異物の確認や、資源化できるものとそれ以外との分別をします。
- ③ 資源化できるもののみ、機械で圧縮します。
- ④ 圧縮したものが、バラバラにならないように、ラップで巻きます。
- ⑤ 最後に、搬出します。

収集するエリアについては、これから検討します。ただ、リレーセンターみなみに追加整備する施設の処理能力は、約5トンを予定しており、極端に広くなることはないと思われま

す。音だけでなく、振動、においについても今まで以上に配慮していきます。今までよりも良い施設にするよう、考えています。

(市民)

今後、プラスチックの圧縮以外の施設が入ることはあるのか？

工期は具体的に決まっているのか？

また、工事中の安全対策はしっかりしていただけるのか？

(町田市)

敷地が狭いので、これ以上なにかを作ることはありません。

工期スケジュールは予定として考えているものはありますが、安全対策など皆さんからの市民を踏まえたうえで検討していきます。

工事中も、皆さんの要望を踏まえながら、安全対策をしっかり行います。

工事内容としては既存の建物の中に圧縮梱包の施設を作るだけのもので、新たに建物を作るものではありません。

(市民)

搬出入の車両台数に増減があるという説明だったが、現在の状況説明がないのに、どのように変化するのかわからない。

リレーセンターみなみにおける搬出入台数、音、振動についてなど、数値的なデータについてもものを出してもらいたい。

道路の振動が激しいことについては、所管課に伝わっていたのではないか？

(町田市)

現在の車両台数は、パッカー車が1日15台～20台です。

10トン車は1日4台で、繁忙期でも7台となっています。

この数字について、今回の資料に掲載していなかった理由は、説明会の資料は

3箇所共通のもので作っていたためです。申し訳ありません。
なお、収集エリアが明確になった段階で、車両台数や振動、においなどがどのように変化するのかを数字にできるものはお出しして説明いたします。

(市民)

今回説明会に参加しなかった人に対して、どうするのか。
次の説明会はいつなのか。
かなりの回数を、説明していく必要があると思われる。

(町田市)

説明会は今日1回だけで終わりではございません。今日頂いた意見を踏まえて改めて説明会を開き、また工事に向けて具体的なご要望や意見を頂く機会を設けるように繰り返し行っていきます。

(市民)

この施設は、嫌悪施設になるのか。不動産取引上の嫌悪施設なら、資産価値にも影響出てくる。

(市民)

これは決定事項なのか？
候補地になった段階で、市民交換会を開催したとのことだが、いつ行ったのか？
注意して広報を読んでいたのにも関わらず、初めて聞いた。

(町田市)

検討委員会の報告をもとに、精度を高めて町田市として選定しております。
意見交換会は昨年7月、3月に南市民センターで行っています。3月は20数名、7月は16～17名の参加を頂いております。

(市民)

広報や、インターネットなど、すべての人が、毎回細かく見られるわけではない。周知方法が悪かったと、認めてほしい。
手紙や、郵便などで、声かけするのは、不可能なのか？近隣の方に知らせるよう約束してほしい。

(町田市)

お知らせする範囲を決めると、境界の隣の人からなぜ外れたのか説明してほしいと言われることがあり、範囲を決めるのは難しい状態です。
お知らせは必ず行いますが、その方法は、これから検討することとし、検討結果も含めて、お知らせしたいと考えています。

(市民)

本来なら、住んでいる周辺にアンケートをとってやるべき。検討委員会にて検討してきたと言うが、よその人が決めた計画のように感じる。住民感情を配慮したのか？

(町田市)

周辺に住んでいる方々の気持ちを、汲み取っていなかったのは、反省すべき点だと考えます。別の場で、意見を聞く場をつくりたいと考えます。

(市民)

振動や臭いなど、周辺住民の状況についてアンケート調査すべきではないか？住んでいるところは、においもあり、常にすごい振動。家にもいられない状況。2年前から喘息になった。

振動もあるが、地価が下がるのではないのかと心配する。

(町田市)

現状のにおいについては規制値をはるかに下回っております。

車の振動については調査を行い、状況をきちんと確認させていただきます。

(市民)

今回の説明会が開催されることは、たまたま、回覧板にて知った。

行政として対応がおかしい、周辺住民の感情についてはどう考えているのか？

車を置けば、搬入阻止の実力行使できる。

通過車両により路面の振動だけでなく、風圧の影響もある。

不動産で話すと、資産が目減りとなる。

アメを求めることはないが、ムチだけでなく、アメがあるのか。

(町田市)

周辺に住んでいる方々のお気持ちや状況の把握、周知の方法等反省すべき点だと考えます。状況については調査を行い、またご意見を聞く機会を設けて丁寧な説明を行なっていきます。

(市民)

検討委員会19名中、市民は何人いたのか？その選定方法は？

南地区の市民はいたのか？今後もこのメンバーで続けるのか？

(町田市)

市民は12名です。そのうち、公募が3名。そのほかは、町内会連合会に選んでもらいました。南地区の市民は、公募の中に入っていました。

検討委員会は2月に報告書をまとめて終了しました。